

平成 29 年 3 月 17 日
ビジネス環境の整備等に係る検討小委員会

ビジネス環境の整備等に係る検討小委員会

論 点 整 理

No.	項 目	短期的に検討すべき事項	中長期的に検討すべき事項
1	ARFP 制度の促進	<p>本年 12 月末の時点で ARFP 制度として国内籍投資信託を輸出することを可能とするための基盤整備として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当面、輸出する投資信託として想定されるスキーム ・ 投資信託を輸出するために必要となる国内基盤の整備 ・ 国内税制や輸出先国税制等の確認 <p>等について検討する</p>	
2	証券投資法人制度の特性整理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 投資法人制度と投資信託制度とを比較して、長所、短所を整理 	
3	証券投資法人制度の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現行制度を前提として当面、国内で設定、運用可能な投資法人についての検討。 	
4	証券投資法人制度の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現行制度を踏まえて、より使い勝手の良い投資法人制度とするための制度改正について検討。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 投資法人制度の改善について、関係各方面に働きかけ
5	投資信託の基準価額計算に係る過誤発生時の対応等について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受益者への告知方法 ・ 受益者への返金方法 ・ 基準価額の訂正等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 投資信託及び投資法人に関する法律第 21 条に定められている投資信託委託会社の任務の内容等を法的に整理し、投資信託委託会社が受益者に対して負うべき義務等について考え方等をまとめる。
6	投資信託財産に係る二重計算について	<p>基準価額算出過程において、照合するデータの内容を精査し、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現預金残高 ・ 有価証券残高 ・ 非上場有価証券の評価値段 <p>等により信託財産の状況を的確に把握することが出来るデータへの変更等を検討する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 投資信託委託会社と受託銀行とに課されている法定帳簿作成義務等を整理し、業務の一元化を実現するための制度改正のための働きかけ
7	基準価額の算出のために使用するデータの妥当性チェック・プロセスの改善	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基準価額の算出のために使用するデータの妥当性チェック・プロセスの標準化等 	
8	投資信託財産に係る計理処理プラットフォームの標準化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数社の投資信託財産を、同一の投資信託財産に係る計理処理プラットフォームで処理することを可能とするための標準化 	
9	システムで約定等が困難な資産に係る処理の標準化等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現行のシステム上で処理不可の資産に係る約定連絡等に係る標準化等 	

No.	項目	短期的に検討すべき事項	中長期的に検討すべき事項
10	投資信託委託会社が行っている業務の外部委託に係る見直し	<ul style="list-style-type: none"> 投資信託委託会社に係る業務のうち、現在、外部委託が行われていない業務の洗出と、外部委託をする際の問題と改善方法について検討 	
11	標準フォーマットの策定と提供方法について検討	<ul style="list-style-type: none"> 目論見書の更新管理に係る業務 投資信託に係る銘柄情報に関する業務 個別の投資信託財産に係る銘柄保有状況等の提供方法 個別の投資信託財産に係るポートフォリオのエクスポージャー情報の提供方法等 投資信託委託会社と販売会社との間での設定・解約の概算連絡の標準化 	
12	投資信託委託会社と販売会社との間での事務の標準化	<ul style="list-style-type: none"> 投資信託委託会社と販売会社との間での事務ガイドラインを策定し、業務の標準化を検討 	
13	投資信託財産の併合	<p>投資信託財産の併合の実施を促す観点から、</p> <ul style="list-style-type: none"> 併合に係る諸規則、事務手続き等の見直し 投資信託財産の併合に係る実務要領の改訂 併合を実施するために必要となるデータ処理とそのためシステム環境等 	